

5/2 八十八夜には、お茶を「食べて」長生きしよう ～ めずらしい新茶の「生茶葉」予約販売。今年も実施決定 ～

【概要】

「1日50円で茶畑オーナー」の【京都おぶぶ茶苑】(京都・和束(わづか)町 代表：喜多 章浩 <http://obubu.com/> 0774-78-2911)は、今年の新茶の季節に向け、茶の「生茶葉」の予約販売を行うことを決定。摘みたての一番茶の茶葉は柔らかく、てんぷらやお吸い物などにして食べることができる。昨年おぶぶ茶苑の茶畑オーナーからのアイデアを実現して販売したところ大好評だったため、今年も実施を決めた。八十八夜に新茶を飲むと長生きするという言い伝えもあるが、より一層生命力と滋養に満ちた旬のお茶の葉そのものを味わい、楽しみながら元気になってもらいたい。

■おぶぶ茶苑「生茶葉販売」の詳細

予約開始日：4月上旬

発送と到着：4月30日、手摘みにて収穫・発送

内容量：25g以上(茶葉約20～40枚)

価格：500円(税込)

予約方法：おぶぶ茶苑ホームページか、電話・FAXにて。

<参考>

生茶葉の主な栄養素：

ビタミンA、C、E、B群、ミネラル、βカロチン、
食物繊維、カテキン、カフェイン、フッ素、亜鉛、
アミノ酸等

生茶葉のネット販売事例：

おぶぶ茶苑が調べた範囲では前例なし



生命力あふれる春の茶葉は栄養面も優れる

■関連WEBサイト

▼ 「めずらしい新茶の生茶葉予約」

<http://www.obubu.com/SHOP/na001.html>

■お問い合わせ先

【京都おぶぶ茶苑】 <http://obubu.com/> 担当：松本 靖治

電話：0774-78-2911 携帯：090-6129-6184

mail：obubu@obubu.com FAX：0774-78-2215

住所：619-1213 京都府相楽郡和束町南大生水4-4

(JR加茂駅よりバスまたはタクシー15分) ※事務所・茶畑にて取材可能です
事業内容：茶の生産と販売(小売、卸)